

問1 豊臣秀吉が実施した「太閤検地」が、後の江戸幕府にも続く社会の仕組みに与えた影響や目的について述べた文として、正しいものを選択してください。（2020年 鳥取公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 土地の生産力を石高で把握することで、武士が負担すべき軍役の規模を明確にし、組織的な軍事体制を整える根拠とした。 | 2. 刀狩と同時に実施することで、農民から武器を没収する代わりに、石高に応じた軍役を農民にも課すことを目的とした。 | 3. 戦国大名が独自に行っていた検地の方法を維持し、各地域の多様な税制を尊重することで地方自治を促進した。 | 4. 輸出入の統計資料において石高を基準とすることで、海外貿易における日本国内の生産力を対外的に示す指標とした。 |
|--|---|---|--|

問2 大航海時代の到来を支えた背景について、科学技術の発展に寄与した文化運動の名称と、当時のヨーロッパ諸国がアジアから獲得しようとした代表的な産物の組み合わせとして正しいものはどれか。（2017年 長野県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------------|---------------|--------------|-----------------|
| 1. ルネサンス — 香辛料 | 2. ルネサンス — 小麦 | 3. 宗教改革 — 綿花 | 4. 啓蒙思想 — サトウキビ |
|----------------|---------------|--------------|-----------------|

問3 安土桃山時代、豊臣秀吉は「百姓が余分な武器を持っていると、年貢を怠ったり一揆を企てたりする恐れがある」という考えに基づき、全国の農民から刀、脇差、弓、槍、鉄砲などを没収しました。この政策の名称として適切なものはどれですか。（2022年 岐阜公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|---------|----------|---------|
| 1. 刀狩 | 2. 太閤検地 | 3. 楽市・楽座 | 4. 惣無事令 |
|-------|---------|----------|---------|

問4 室町時代に京都を主な舞台として発生し、その後の社会に大きな影響を与えた「応仁の乱」に関する説明として最も適切なものを選びなさい。（2015年 鳥取公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 将軍の跡継ぎ問題や守護大名の対立が原因で始まり、戦国大名が各地で実力により領地を支配する「下克上」の風潮を強める要因となった。 | 2. 元軍による二度にわたる侵攻に対して幕府が御家人を動員した戦いであり、恩賞の不足から鎌倉幕府が衰退するきっかけとなった。 | 3. 源氏と平氏が政権をめぐる争った戦乱であり、勝利した源頼朝が鎌倉に幕府を開く直接のきっかけとなった。 | 4. 織田信長が足利義昭を追放したことで室町幕府が滅亡し、近世に向けた天下統一の動きが加速した。 |
|--|--|--|--|

問5 11世紀末から始まった十字軍の遠征ののち、16世紀のヨーロッパではキリスト教の世界を大きく揺るがす出来事が相次ぎました。これらに関する出来事を、時期の早いものから順に正しく並べたものはどれですか。（2015年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 十字軍の結成 → ルターによる宗教改革の開始 → イエズス会の結成 | 2. 十字軍の結成 → イエズス会の結成 → ルターによる宗教改革の開始 | 3. ルターによる宗教改革の開始 → 十字軍の結成 → イエズス会の結成 | 4. ルターによる宗教改革の開始 → イエズス会の結成 → 十字軍の結成 |
|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|

問6 1575年に起きた長篠の戦いの歴史的背景や結果に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2021年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 織田信長が大量の鉄砲を組織的に使用して勝利し、戦国時代の戦闘形態が騎馬中心から足軽・鉄砲中心へと変化する転換点となった。 | 2. 織田信長が今川義元を田楽狭間で奇襲により討ち取り、尾張国から全国へ勢力を広げるきっかけとなった。 | 3. 羽柴秀吉が織田信長の後継者争いにおいて柴田勝家を破り、天下人としての地位を不動のものとした。 | 4. 徳川家康率いる東軍と石田三成率いる西軍が激突し、その後の江戸幕府成立へとつながる決定的な戦いとなった。 |
|---|---|---|--|

問7 1573年に、織田信長が当時の将軍を京都から追放したことにより、約240年続いた室町幕府は滅亡しました。このとき京都から追放された、室町幕府最後の将軍は誰ですか。（2021年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 足利義昭 | 2. 足利尊氏 | 3. 足利義満 | 4. 足利義政 |
|---------|---------|---------|---------|

問8 16世紀半ば、戦国時代から安土桃山時代にかけて行われた南蛮貿易において、日本がヨーロッパ諸国から輸入した品物と、日本から輸出した品物の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2016年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------|-------------------------|------------------------|--------------------------|
| 1. 輸入：生糸・鉄砲・ガラス製品
輸出：銀 | 2. 輸入：香料・陶磁器・木綿
輸出：金 | 3. 輸入：茶・仏像・銅銭
輸出：硫黄 | 4. 輸入：砂糖・石油・機械
輸出：絹織物 |
|---------------------------|-------------------------|------------------------|--------------------------|

問9 15世紀末、アフリカ南端の喜望峰を経由してインドへ到達する直接航路を開拓し、香辛料貿易において重要な役割を果たした人物を、次の中から選びなさい。（2021年 京都公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------|----------|---------|----------------|
| 1. ヴァスコ・ダ・ガマ | 2. コロンブス | 3. マゼラン | 4. アメリゴ・ヴェスプッチ |
|--------------|----------|---------|----------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 土地の生産力を石高で把握することで、武士が負担すべき軍役の規模を明確にし、組織的な軍事体制を整える根拠とした。	太閤検地によって導入された石高制の重要な目的の一つは、軍事力の体系化です。秀吉は、全国の土地の生産力を石高という統一単位で把握することで、どの大名や武士がどの程度の軍事負担（軍役）を担うべきかを数値に基づいて命令できるようにしました。これは、単なる徴税の仕組みではなく、政権が全国の武士を統制し、戦いに必要な人や馬を確実に確保するための高度な軍事・行政制度でした。
問2	答え 1 ルネサンス — 香辛料	中世から近世にかけてのヨーロッパでは、人間中心の文化を復興させようとするルネサンスが起こり、天文学や羅針盤の改良といった科学技術の進歩をもたらしました。これが大航海を可能にする技術的基盤となりました。また、経済的な目的として、食生活において肉の保存や臭み消しに欠かせなかったアジア産の香辛料を求めたことが、新航路開拓の大きな動機となりました。
問3	答え 1 刀狩	1588年に発令された「刀狩令」に基づく政策です。農民から武装を奪うことで、戦国時代のような大規模な土一揆を防ぐ目的がありました。なお、没収した武器は方広寺の大仏造営に使う釘や鋸（かすがい）に再利用すると説明することで、農民の心理的な抵抗を抑えようとした側面もあります。
問4	答え 1 将軍の跡継ぎ問題や守護大名の対立が原因で始まり、戦国大名が各地で実力により領地を支配する「下克上」の風潮を強める要因となった。	応仁の乱は、室町幕府の第8代将軍・足利義政の継嗣問題や、有力守護大名である細川氏と山名氏の対立などが複雑に絡み合っ発生しました。この戦乱により幕府の権威は完全に失墜し、地方では実力のある者が上の者を倒して勢力を広げる「下克上」が一般的となり、約100年続く戦国時代へと移行しました。他の選択肢は、蒙古襲来、治承・寿永の乱（源平の争乱）、室町幕府の滅亡に関する説明です。
問5	答え 1 十字軍の結成 → ルターによる宗教改革の開始 → イエズス会の結成	まず11世紀末に、聖地エルサレムの奪還を目指して十字軍が結成されました。その後、16世紀に入るとドイツのルターが教会のあり方を批判して聖書を重視する宗教改革を始めました。この宗教改革の広がりを受けて、カトリック教会側が勢力の立て直しと海外布教のために結成したのがイエズス会です。
問6	答え 1 織田信長が大量の鉄砲を組織的に使用して勝利し、戦国時代の戦闘形態が騎馬中心から足軽・鉄砲中心へと変化する転換点となった。	長篠の戦いは、単なる領地争いではなく、軍事技術の革新が勝敗を決定づけた重要な出来事です。これ以降、日本の戦いは個人技を重んじる騎馬戦から、鉄砲を備えた足軽集団による組織的な集団戦へと大きく移行していくことになりました。
問7	答え 1 足利義昭	織田信長は1568年に足利義昭を奉じて京都に入り、彼を第15代将軍に就けましたが、その後両者は対立を深めました。信長が1573年に義昭を京都から追放したことで、足利氏による幕府機構は事実上消滅しました。足利尊氏は室町幕府の初代将軍、義満は第3代、義政は第8代将軍です。
問8	答え 1 輸入：生糸・鉄砲・ガラス製品 輸出：銀	南蛮貿易では、ポルトガル人やスペイン人が東南アジアや中国の拠点を通じて日本と取引を行いました。日本からは当時世界有数の産出量を誇った銀が大量に輸出され、見返りとして戦国大名たちが求めた鉄砲や火薬、さらに中国産の生糸やヨーロッパの珍しいガラス製品などがもたらされました。茶や銅銭の輸入は日宋貿易や日明貿易の特徴であり、砂糖や石油などはより後世の貿易品です。
問9	答え 1 ヴァスコ・ダ・ガマ	1498年、ポルトガルの支援を受けたヴァスコ・ダ・ガマは、アフリカ南端の喜望峰を回ってインド西岸のカレクトに到達しました。これにより、イスラム商人を介さずにアジアの香辛料を直接手に入れるルートが確立され、ポルトガルに莫大な富をもたらしました。